

No.126 2024年12月号

〒112-0015 文京区目白台3-10-9

TEL: 03-3943-1879

同仁キリスト教会 同仁美登里学園

同仁美登里幼稚園 同仁美登里保育園

同仁だより

E-mail DSyadan@doujin-midori.ed.jp (教会、社団) info@doujin-midori.ed.jp (幼稚園、保育園) 発行者 北山正裕

0と1の間を照らす光



この上ない喜びと 未来への希望

同仁キリスト教会 牧師 小林 恵

「神は、その独り子をお与えになつたほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」(ヨハネによる福音書3章16節)

40年前にCD(コンパクト・ディスク)が世に登場した時、とても驚いたことを思い出す。

CDで聴く音が、それまでのレコードとは比較にならないほど優れていたからだ。しかもノイズはなく、何度聞いても音質が劣化することはない。レコード盤を傷つけないようにと、別を買ったカセットテープに好きな音楽を録音して聴いていたのは何だったのかと不思議に思ってしまったものである。

それから今日に至るまで、デジタル化の波はとどまることなく社会システムを大きく変えてきた。特にこの10年間で、人間の生活様式はかなりの変貌を遂げた。SNSで情報を発信し、オンライン決済により瞬時に買い物の支払いができ、リ

モート会議によって対面することなく話し合い、世界中の人たちと意見や主張を交わし合うことができるようになった。もはや店に行つてCDやDVDを購入することなく好きな音楽や映画を聴いたり観たりすることができるようになった。またAI技術により、言葉の意味のみならず多種多様な疑問や質問に即座に答えてくれるし、語学力がなくても翻訳機能が多言語の会話を速やかに成立させる。

以前には不可能だった事が可能となり、特に災害などの緊急時にデジタル技術が大きな力を発揮することが期待されている。それゆえデジタル化の進展は、人類の未来に明るい希望をもたらしてくれるものと思われていた。

しかし、現実はずしもそうではなかった。デジタル化された社会は、人間生活に影を落とし始めた。人間自身の、言わば「デジタル化」である。デジタル化を進展させてきた人間自身が、いつの間にかデジタル化していったのである。

それは、効率のかつ合理的のみ物事を考える判断し、処理能力の速さや結果だけを重んじる社会性である。これを背景に、力(武力、権力、財力...)にのみ信頼を置く者が、この指とまれと人々に呼びかけて、熱狂的支持を得るようになっていく。法律違反していないことを盾に根拠なき不安をあおり、目先の利益で人をそそのかし、最終的には賛成か反対か、敵か味方かの決断を強いるようになる。結果として分断、差別、排除...となって大勢の人々を苦しめ、不幸にしていく。これが、デジタル化していく人間世界の末路である。

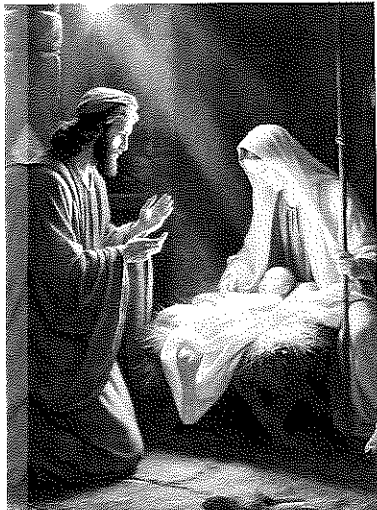
デジタル世界の仕組みをたどれば、それは0と1の組み合わせによる情報にほかならない。これによって音声や画像、映像などを表現している。

しかし0と1の間には、実は無数の「情報」がある。孤独、恐れ、不安、失望、嘆き、悲しみ、怒り、不条理、絶望...。これら人間の苦しみをデジタル世界

は把握して、対応すべき方法を教えてくれるだろう。しかし如何ともしがたい人間の心の痛みを、あたたかく包み込んで癒す力はデジタル世界にはない。この世を愛する命がそこにはないからである。

二千年前、この世を愛する命の「初穂」が誕生した。ユダヤのベツレヘムの家畜小屋に生まれた神の独り子の命が、無駄であり不要だとして人間社会から切り捨てられていく陰の部分、輝かしい光のように照らし出し、愛される。この貴い命が、この世の言い知れぬ苦しみや悲しみと共にあり、まことの救いとして生きる喜びと希望を与える。

飼葉桶に眠る乳飲み子が、神の御子キリストであるという真実。効率や合理性など全くないこのクリスマス真相を見つめる世界に今、この上ない喜びと未来への希望が与えられるのである。



教会

地域のひと々と交流

ミニバザー・クリスマスセール開催



10月20日、日曜日の午後、幼稚園駐輪場で教会主催のミニバザーを開催した。

近隣や幼稚園、保育園、教会関係の方々から寄せられた衣類や雑貨のリサイクル品、未使用品などを販売、2時前から4時まで大勢の客でにぎわった。



●販ったミニバザーの買い物客

ほとんどの品を市価より大幅に安くしたのでお買い得品が多く喜ばれた。

教会の前の東大目白台国際宿舍の寄宿生、通りがかりの親子連れ、近隣住民の方々も陶器の食器やバッグ、冬用衣類、玩具などを買ってくれた。

売り場では教会の青年が英語や中国語で品物の説明をし、子どもの教会に来ている子たちは手作りの袋に入った紅茶を売った。短い時間であったがにぎやかなミニバザーが行われた。

12月6日には恒例の「クリスマスセール」が開催された。

心を広げて

ルカによる福音書2章7節
イザヤ書40章3節

同仁キリスト教会 牧師 小林 恵

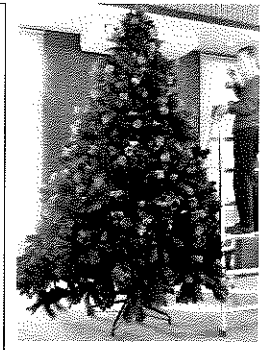
ヨセフは住民登録をするため、身重のマリアを連れて故郷であるベツレヘムへと旅立って行きました。ところがベツレヘムに着いても、宿泊できる宿屋はありませんでした。

「宿屋には彼らの泊まる場所がなかった」と聖書の御言葉は記しています。つまり、どの宿屋も満室で空いている場所がないということだったのでしょう。

マリアが産んだ子は、「布にくるんで飼い葉桶に寝かせた」というので、きっと家畜小屋の中だったと思われます。言ってみれば、御子イエスを受け入れる場所はどこにもなかったということです。

わたしたちの心はどうでしょうか。キリスト（御言葉）を受け入れる場所はあるでしょうか。身勝手な自分の思いで一杯になってはいないでしょうか。

「荒れ地に広い道を通せ」と預言の言葉は告げています。荒れた心に今、神の愛が留まるように、心を広げて御子イエスをお迎えたいと思います。マリアとヨセフ、羊飼いや博士たちが飼い葉桶の中に見つめた、平和のまなざしを心に宿すために。



●3mの人工モミの木

クリスマスを待つ
大きなもみの木

12月に入り礼拝堂に例年より一段と大きな青々としたもみの木が飾られた。しかし、実は生の木ではなく人工品である。

年々大きなもみの木が高騰し、購入が難しくなったことや、毎年使える良さもあり、ついに生木を断念した。同仁教会のクリスマスソクを飾ったツリーが、今年ほど

のようになってきているか、ぜひクリスマス礼拝に参加した折にご覧ください。

学園
ハーブの魅力をもつ
多くの人に

現教会堂が建築された一九八三年、学園にグラントハーブが寄贈され桐朋学園大学ハーブ科を卒業し、ヨセフ・モルナー氏が師事していた佐藤厚子さんが当学園のハーブ部の講師になり、現在まで約40年間指導を続けている。

佐藤先生はリサイクルやコンサートを開催するほか、特に今、音楽に関心を持つ子どもから大人まであらゆる年齢層にハーブの魅力を伝えることに力を注いでいる。



●11月30日 Campus Stellae 演奏会
佐藤厚子さん(右)

計報



同仁キリスト教会会員の小門宏様が、11月24日、午前1時26分、ご家族に見守られて天に召されました。

葬儀は家族葬として11月30日（土）、桐ヶ谷斎場にて、小林恵牧師の司式のもとに行われました。

主の御もとで安らかな眠りにつかれますことをお祈り申し上げますとともに、ご家族の皆様にも主の慰めと平安をお祈り申し上げます。

なお、1月19日（日）教会では追悼記念礼拝を行います。

2024年12月1日

同仁キリスト教会



●2022年クリスマス、演奏者と

幼稚園

夏のみどりクラブ (預かり保育)

同仁美登里幼稚園 園長 安心院敏子

今年の夏もとても暑く、夏のみどりクラブの保育では安全にごす工夫が必要でした。午前中は木陰での遊びや、プール遊び、ホールでの遊びをして昼食。その後の一番暑い時間帯は、年少組は2階の保育室で体を休めるゴロゴロタイムを作り、年中・年長組は室内で子どもたちが楽しめるような活動を用意しました。



●海賊になってみた!

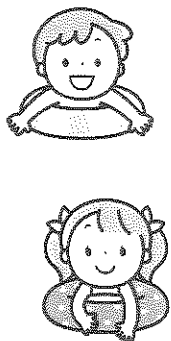
①海賊ごっこ：届いた手紙をヒントに海賊の帽子を作って宝探し。海賊に変装して幼稚園中を探し回りました。やっとみつけた宝箱には金貨がザクザク。
②コンサートごっこ：手作り楽器で演奏したり、衣装をまとうて歌ったり踊ったり、出演者も観客も皆で楽しみました。
③お化け屋敷ごっこ：『ようかいしりとり』の歌から火が付いた妖怪・お化けブーム。そこから発展した『お化け屋敷ごっこ』は子どもたちのアイデアも取り入れな



●木陰でひよこ釣り

がら個性的なお化けができあがりました。
④おまつりごっこ：「おまつりに色んなお店があるよね」と品物づくりを開始。ドーナツ屋さん、ギョーザ屋さん、お面屋さん。海賊に変身できる髭が大人気の海賊屋さん。三種類のの中から選べる本物のおせんべい屋さんや、綿あめの機械を使って自分で作る本物の綿あめ屋さん。三種類のゲームコーナーも。

豊かな発想力を持つ子どもたちと、子どもの思いを実現するために支える教師たち皆で過ごした夏でした。ゴロゴロタイムが済んだ年少組も一緒に楽しみ学年を超えたつながりも深まりました。



保育園

安心のひろがりの中で

同仁美登里保育園 園長 堀 万美

秋も深まり神さまからのたくさんの恵みに感謝し過ごしています。

0歳児たね組は、はいはいやよちよちと歩きながら保育者と共に園庭での探索が盛んになってきました。紅葉した葉が落ちてくる様子を指さしたり、「パツ」「パツ」と言葉にしたりして、保育者に伝えようとする表情の中には、人に対するの安心を感じます。

1歳児ふたば組は、ひとりあそびを大切にしていた事で、それぞれやりたいことを見つけています。ブロックを車に見立て棚の上から側面をどこまでも走らせる子どもやじつくりと何度もパズルに挑戦している子どもなど、イヤイヤ期とはいえ、心の安定の軸がどっしりとしています。

2歳児つばみ組は、自己主張をしながら友だちとぶつかり合いを経験し、友だちの存在が出てきました。「一緒に電車作ろう」「こうすればいいよ」と自分たちで考える気持ちも育まれています。安心して相手の思いを感じていっています。入園前の見学の時や保護者会などでも、子どもとの愛着が大

事とお伝えしています。

栄養のある食事や整えられた環境だけで、子どもは心身共に安定して育っていくのでしょうか。それだけでは難しいと思います。心身の安定には、不安な時こそ誰かとくっつく事で安心する経験が育まれていくと思います。くっつくとは、ベタベタする事ではなく気持ちの中でいつも見守っていく事、いつでも戻ってきて良い事、そして一度休んでまた出ていこうとする事を繰り返しながら、自律の心を私たち大人が支えていけたらといつも願っています。

一人ひとり丁寧に子どもたちに寄り添い、保育園が安心のひろがる場所となっていけるよう努めてまいります。



●一緒に遊ぶことで「成長」していく

みどりの家

ひびきの会

コアミーティング

会長の挨拶。

秋は幼稚園の行事が多いけれど、その全てに園児の育ちに寄り添う教師の思いがあること、ひびきの会の活動については気になることや相談事があれば何でも「みどりの窓口」に相談してほしいこと、年長組の窓口も卒園まで力でサポートしていくつもりであることが話された。

各係の活動報告

・クリスマス 祝会に子どもたちへのお菓子和ランチョンマット、オーナメント作成を計画。

・学年係 (年長) 卒園に向け瞬間を大事にしたい。(年中) 出産前後の方も無理なく活動できるように話し合った。(年少)

懇親会を予定。楽しい時を過ごしたい。

ブログ

様々な声を聴ける、園の様子がわかることが良いとの意見あり。

・園芸 ミニトマト、キュウリ、ゴーヤのカーテンづくり成功。イカは来年に再チャレンジしたい。

・美化 どぶさらいは父親の参加が多く、子どもたちも作業に加わりやすい。家族でのいい時間に。

・読み聞かせ ツリーハウスでの会は参加増。絵本をみる園児の可愛らしい姿が嬉しい。



・としごと 紫蘇&梅ジュース、ヤマモモジャムを作った。希望に応じて保護者会で試飲会を実施。干し柿づくり、焼き芋も予定。

・文化 健康、食事、教育に関する2回の講演会を予定。

・収穫感謝祭 収穫感謝祭に向け準備中。70名ほどを前日、当日に振り分けられるようシフトを取り纏めている。

最後の座談会でも、困りごと、改善点を話し合い、来年度の展望を共有した。

掲・示・板

◆12月◆

- 4日(水) がん哲学外来
「丘の上のカフェ・シャローム」
- 19日(木) 幼稚園2学期終了
- 22日(日) クリスマス礼拝
- 23日(月) アフタヌーンコンサート
- 24日(火) キャンドルライトサービス

◆1月◆

- 8日(水) がん哲学外来
「丘の上のカフェ・シャローム」
- 9日(木) 幼稚園始業日
- 20日(月) アフタヌーンコンサート

◆2月◆

- 5日(水) がん哲学外来
「丘の上のカフェ・シャローム」
幼稚園新入園児保護者会
- 12日(土) 幼稚園運動会
- 14日(金) 総合防災訓練
- 19日(水) 幼稚園芋ほり遠足



コンサート情報

- | | |
|---|--|
| <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ★1日(日) 午後6時
カラフルピース
「クリスマスコンサート」 ★7日(土) 午後6時
コロアリスサム
「クリスマスミニコンサート」 ★14日(土) 午後5時半
コンセール・モロー
第28回定期演奏会 ★15日(日) 午後5時45分
ピアノナチュール
「ピアノ発表会」 ★21日(土) 午後3時
オフィスオペラハウス
「クリスマスコンサート」 ★26日(木) 午後6時半
古楽器演奏会 | <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ★18日(土) 午後3時
第3回マーティ音楽教室発表会 ★25日(土) 午後2時半
中村大地ヴァイオリン
サロンコンサート ★26日(土) 午後4時半
レクイエムの会 第1回演奏会 |
| <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ★9日(日) 午後5時
アンサンブルエスト
第3回演奏会 ★15日(土) 午後2時半
ノイエ・クレンゲ
第12回演奏会 ★16日(日) 午後3時
水上裕貴 講演会 | |